



講義型コンテンツ制作ツール

smart TLEC 3.0

ユーザーマニュアル

◆ 本文書について

本文書は、smart TLEC 3 の機能について解説したマニュアルです。
smart TLEC 3 クイックメニューについては「smart TLEC 3 クイックガイド」を、
smart TLEC 3 のインストールについては「smart TLEC 3 インストールガイド」を
ご覧ください。

はじめに

「smart TLEC 3」は、Microsoft PowerPoint で作成したプレゼンテーションファイルから講義型の e ラーニングコンテンツを簡単に作成できるツールです。PowerPoint で作成したスライドと、入力したノートテキストが簡単な操作でそのまま e ラーニングコンテンツとして出力できるようになっています。

また、作成したコンテンツは Microsoft Excel を使用して編集を行うことができます。編集では、スライドの追加・削除、ビデオ・音声ファイルの追加、テキストの編集・修飾等、特別な web 制作知識を必要とせずにコンテンツの表現力を高めることが可能です。

コンテンツは、パソコン・スマートフォン・タブレットと環境を選ばず受講する事ができます。さらに今回のバージョン 3 では、よりストレスなく受講できるための機能が多く取り入れられています。

また「smart TLEC 3」は、ご要望にあわせて機能の追加や変更、ロゴやカラー等のデザインをカスタマイズする事ができます。

この「smart TLEC 3」が、皆様の講義型 e ラーニングコンテンツ制作の効率化と、学習効果向上の手助けとなりますことを願ってやみません。

SATT smart TOOL 開発チーム
2016年6月21日

smart TLEC 3 とは？

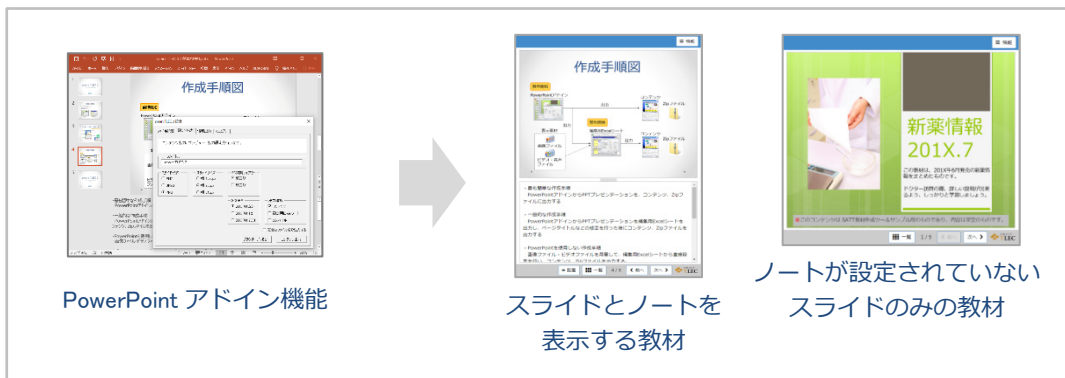
- eラーニング用の 講義型コンテンツが作れる

パソコン、タブレット、スマートフォンで受講できる講義型コンテンツが作れます。



- PowerPoint のファイルを教材に変換

PowerPointで作成したプレゼンテーションファイルから講義型のeラーニング教材を簡単に作成できます。



- Excel を使用して更に表現力を向上

設定用 Excel シートを使えば、スライドの代わりにビデオを設定する、音声ファイルを追加する、ノートテキストの修飾・ハイパーリンクを設定するなど、更に教材の表現力を高めることができます。



smart TLEC 3 の新機能

バージョン 3 で追加された主な機能について説明します。

・フラットデザインテンプレート

最新の OS と相性の良いフラットデザインを採用しました。

パソコン・スマートフォン・タブレットの各環境で共通のテンプレートが表示されるため、どの環境で受講しても共通の操作性で受講することができます。

また直観的な操作性により学習に集中できる環境を提供します。

・受講者のレイアウト変更

パソコン・スマートフォン・タブレットと異なる表示環境それぞれで学習がしやすいように、受講者がコンテンツのレイアウトなどを変更できるようになりました。

スライドを大きく表示する、ノートの表示領域を広くする、スライドとノートの配置方向を切り替える（モバイルはデバイスの向きによって自動切替）、ノートの文字サイズを変更する等、ページごとに異なる情報量に対して受講者が自身で最適な表示を設定する事ができるようになっています。

・ビデオ・音声の機能強化

ビデオ・音声を設定した場合の動作が強化されました。

ページの移動により自動で再生が開始され、再生速度を受講者が変更する事ができます。また、ビデオ・音声で共通の再生コントローラーを採用しており、再生・停止等の操作に迷う事はありません。

・スライド一覧表示の追加

追加されたスライド一覧表示により、コンテンツの全体を素早く確認できるようになりました。一覧表示から目的のページに移動することもでき、すぐに見直したいページを探することができます。

・スワイプによるページ移動、ページ移動アニメーション

スワイプでページが移動できるようになりました。特にスマートフォン・タブレットでの操作がしやすくなっています。

従来どおりボタンでのページ移動もでき、その場合はスライドアニメーションでページが移動します。

・インストーラー機能付きクイックメニューを追加

バージョン 3.0.4 より、導入の自動化と制作方法の修得を容易にするクイックメニューを追加しました。クイックメニューは自動でアップデートされ、制作環境を最新に保つ事ができます。

目次

はじめに	1
smart TLEC 3 とは?	2
smart TLEC 3 の新機能	3
目次	4
受講環境	6
制作環境	6
動作確認済み LMS	7
クイックメニュー	8
smart TLEC 3 コンテンツ機能詳細	9
コンテンツを構成する領域	9
ヘッダー領域	9
コントロール領域	9
コンテンツ領域	9
「開始」ボタン	10
スライダー一覧表示	12
ヘッダー機能	13
機能メニュー	13
ページコントロール	14
テンプレート情報	15
メディアコントロール	16
画面レイアウト	17
終了確認ダイアログ	19
画像の先読みダウンロード	19
動画・音声の自動再生	20
エラー表示	20
ページ移動	21
「コース終了」ボタンの非表示	21
コンテンツ作成機能概要	22
PowerPoint アドイン・設定用 Excel シート機能詳細	23
smart TLEC 3 設定ダイアログ	23
設定ダイアログ機能詳細	23
「ファイル」タブ	23
「設定・出力」タブ	24
「情報出力」タブ	27
「マニュアル」タブ	27

設定用 Excel シート	28
ワークシートフォーマット	28
ハイパーリンクを設定する	31
セルの書式設定を使用した文字修飾	33
「セルの書式設定を使用した文字修飾」の出力パフォーマンスダウンを回避する	34
HTML タグの使用	35
その他の注意点	37
日本語のフォルダー名、ファイル名	37
LMS 登録用 zip ファイル名	37
学習管理システムでの使用	38
SCORM 対応	38
LMS への登録	38
資料	39
smart TLEC 3 仕様	39
学習履歴の管理 (SCORM 仕様)	41
smart TLEC バージョン別 機能等比較	41
PowerPoint マクロのセキュリティ設定	43
PowerPoint アドインの削除	43
Excel のマクロセキュリティレベルの変更	44
連絡先	45
改訂履歴	46

受講環境

Windows 8.1	Internet Explorer 11
Windows 10	Internet Explorer 11 / Edge
	Google Chrome ※
	Mozilla Firefox ※
Mac OS X	Safari ※
iPhone	Safari ※
iOS 8~14	(「デスクトップ用 Web サイトを表示」は動作対象外です)
iPad	Safari ※
iOS 8~12	(「デスクトップ用 Web サイトを表示」は動作対象外です)
iPadOS 13~14	
Android 4~11	Google Chrome ※

※ 2021 年 11 月 25 日時点の最新版で動作確認をしています。

最新の対応端末情報については Web サイト上の「動作確認済みの機種一覧」をご参照ください。

<https://satt.jp/product/support/mobile-device-list.htm>

制作環境

- ・ 受講環境要件を満たす Windows の web ブラウザー
- ・ Microsoft Excel 2013 / 2016 / 2019
- ・ Microsoft PowerPoint 2013 / 2016 / 2019

※ Microsoft Office 製品は、PC にインストールするアプリケーション 32 ビット版、または 64 ビット版で作成可能。Online 版の Office では作成できません。

※ PC のハードウェアスペックは上記の OS、Microsoft Office 製品の使用中にメモリスワップや遅延等が発生しないで動作する環境が必要です。

また、大きなサイズのビデオファイルや大量の画像を扱う場合は特にディスク書き込み・読み込みに問題のない速度のストレージ、ビデオ再生をスムーズに行うために余裕のある CPU 速度およびメモリ容量が必要になります。

OS に常駐動作している他のプログラム等によってもハードウェアの条件は異なるため具体的なパーツごとの数値を示すことはできません。購入される前に体験版のインストールとコンテンツ作成・出力を実施して問題がないかをご確認ください。

動作確認済み LMS

- ・ [smart FORCE](#) (ver 2.0.0 以上を推奨)
- ・ [eラーニングシステム 学び〜と](#)

その他 LMS の搭載要件

- ・ コンテンツ領域幅 240px 以上 (320px 以上を推奨)
- ・ スマートフォン、ランドスケープ表示でのコンテンツ領域高 270px 以上
- ・ iOS、Android での受講では smart TLEC 3 を直接ブラウザで表示するか、インラインフレーム等に読み込む場合は表示ウィンドウに以下の指定がされていること
<meta name="viewport" content="width=device-width">

クイックメニュー

smart TLEC 3 インストール後に表示されるアプリケーションです。
クイックガイド、サンプルコンテンツ、PowerPoint アドインの登録等 smart TLEC 3 の教材制作と、それを理解するための機能が用意されています。
クイックメニューについての一般的機能は「クイックガイド」をご覧ください。



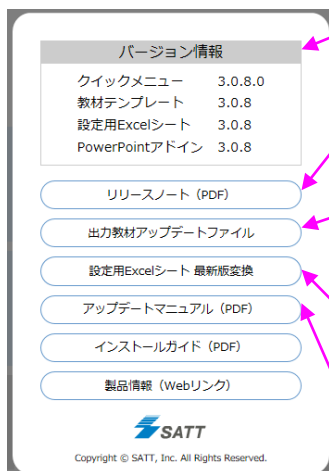
smart TLEC 3 クイックメニュー

アップデート機能

インターネットに接続できる環境では、クイックメニューは起動時に更新バージョンの確認しアップデートを行います。アップデートを行うとコンテンツテンプレート、設定用 Excel シート等が最新のバージョンに更新されます。

(クイックメニューの更新については「インストールガイド」をご覧ください。)

出力済みの教材にアップデートを適応するには、クイックメニューの機能を使用します。
クイックメニュー右上「バージョン情報」ボタンを押してダイアログを表示してください。



「クイックメニュー」
バージョン情報ダイアログ

- ・バージョン情報
インストールされているバージョン番号が表示されます。
- ・リリースノート
アップデートの履歴を確認できる書類を表示します。
- ・出力教材アップデートファイル
出力済みのコンテンツを最新バージョンにするためのファイルを取得します。
- ・設定用 Excel シート 最新版変換
編集中の設定用 Excel シートを最新のバージョンに変換します。
- ・アップデートマニュアル
出力済み教材、設定用 Excel シートのアップデート方法の説明が書かれた書類を表示します。

smart TLEC 3 コンテンツ機能詳細

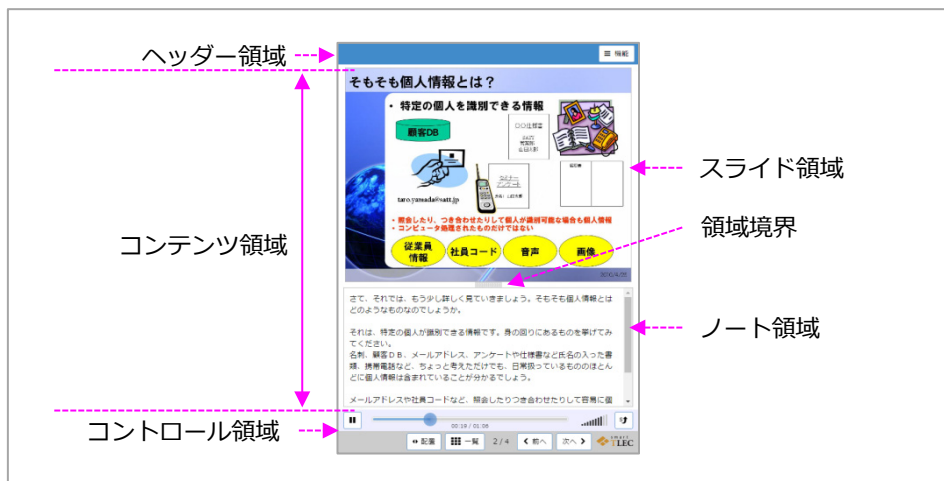
smart TLEC 3 コンテンツの機能について、詳細を説明します。

smart TLEC 3 は特別なレクチャーを受けなくても受講できるようにデザインされており、通常は各部の名称等について意識する必要はありません。

こちらは教材作成のための機能確認と、何らかの理由でお問い合わせを行う際の指定用語としてお読みください。

コンテンツを構成する領域

smart TLEC 3 コンテンツは大きく 3 つの領域で構成されています。



ヘッダー領域

ページの移動に関わらず常に表示される領域です。ここに表示される機能は後述の、[ヘッダー機能](#)をご覧ください。

コントロール領域

ページの移動に関わらず常に表示される領域です。ここに表示される機能は後述の、[ページコントロール](#)、[メディアコントロール](#)をご覧ください。

コンテンツ領域

smart TLEC 3 の講義内容を表示する領域です。コンテンツ領域は設定した内容により表示と機能が変化します。

- スライド領域
スライドを表示する領域です。PowerPoint から出力したコンテンツは、スライドが画像に変換され、ここに表示されます。
ビデオを設定した場合もここに表示されます。
- ノート領域
スライドに対応するテキストを表示する領域です。PowerPoint から出力した場合は、ノートがそのままここに表示されます。
全ページでノートの設定が無い場合はノート領域は表示されず、コンテンツ領域全体がスライド領域になります。
- 領域境界
スライド領域とノート領域の境界です。受講者はここをドラッグして、スライド領域とノート領域の表示比率を変更する事ができます。

「開始」ボタン

最初のスライドで、「次へ」ボタンの位置に「開始」ボタンを表示します。

「開始」ボタンが表示された状態では次のように動作が変更されます。

- ページを移動するには必ず「開始」ボタンを押す必要があり、スワイプでページの移動ができません。
- 「開始」ボタンが表示されている場合は「一覧」ボタンでスライド一覧表示へ移動することができません。
- LMS から受講して、初回起動時は「開始」ボタンを押すと 2 ページ目に進み、2 回目以降の受講では前回受講時に表示していたページへ移動します。
- 「開始」ボタンを押してページを進んだ後、再度最初のページに移動した場合、「開始」ボタンの代わりに「次へ」ボタンが表示されます。



「開始」ボタン設定の意義

「開始」ボタンは、次のような場合に設定してください。

- コースにビデオまたは音声を設定して、iPhone、Android 等のモバイル機器での受講を想定している場合。

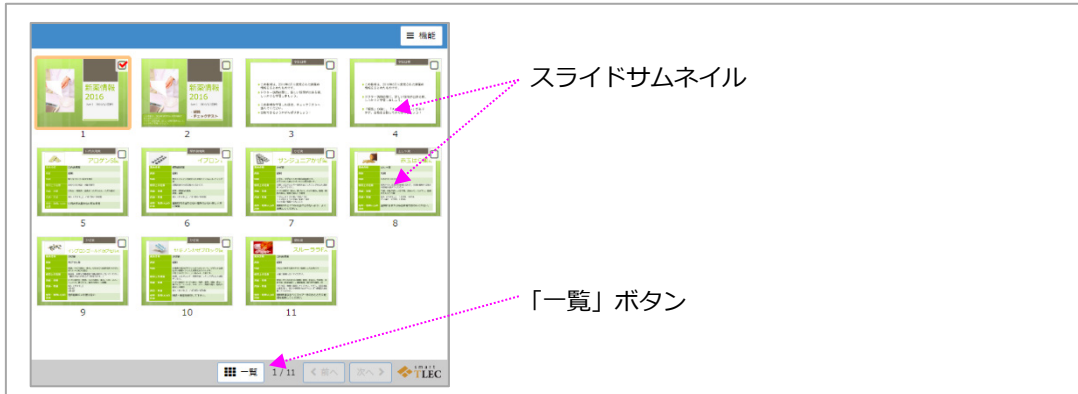
smart TLEC 3 では、一度でもボタンを押すまではモバイル機器でのビデオ・音声の自動再生ができません。そのためコンテンツの起動時に「開始」ボタンを必ず押すようにすることで、その後のページでの自動再生ができるようにします。

- 受講再開時でも必ず最初のページを表示したい場合。

smart TLEC 3 を LMS から受講した場合、2 回目以降の受講では前回中断していたページを起動直後に表示します。2 回目以降もいきなり前回中断したページを表示するのではなく、必ず最初のページを表示させたい場合は「開始」ボタンを設定してください。

スライド一覧表示

スライドを一覧で表示します。「一覧」ボタンを押すことでこの画面を表示する事ができます。



- スライドサムネイル

コースに設定されたスライドの縮小一覧表示です。

直前まで表示されていたスライドに、オレンジ色の枠が表示されます。

縮小表示画像については次表のとおりです。

スライドの種類	表示されるサムネイル
画像	ページに設定された画像の縮小表示
ビデオ	サムネイルが設定されていればサムネイルを表示 サムネイルが設定されていない場合はシステムアイコンを表示

サムネイルをクリックすると、該当のページを表示します。

- 受講状態表示

受講済みのスライドにチェックアイコンが表示されます。

- ビデオアイコン

ビデオが設定されたページで、サムネイルが表示されている場合に表示されるアイコンです。ページにビデオが表示されていることを示します。

サムネイルの縦横比は次の優先順位で決まります。

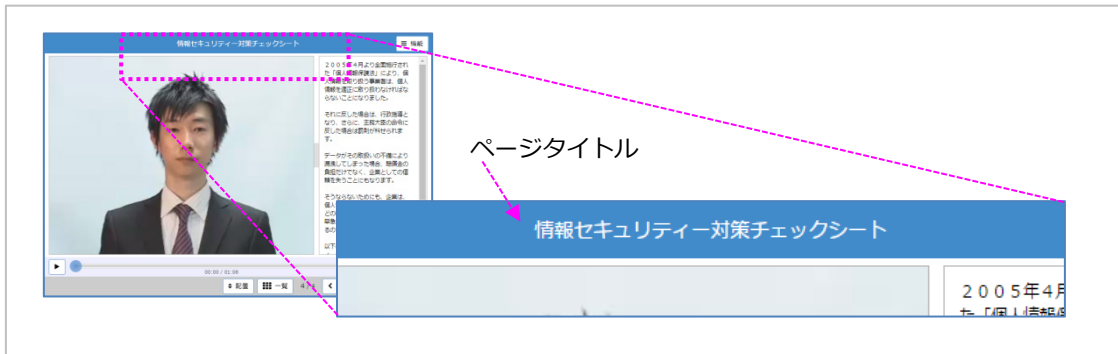
- ① 1 ページ目のスライド・サムネイル縦横比
- ② 1 ページ目にスライド・サムネイルの設定が無い場合は横縦比 4:3

その他、高さの最大値は横の 約 1.31 倍まで（A サイズ縦の比率）です。

コース中に異なる横縦比のスライドが入る場合は、1 ページ目のスライドの高さでサムネイルの高さが決まることにご注意ください。

ヘッダー機能

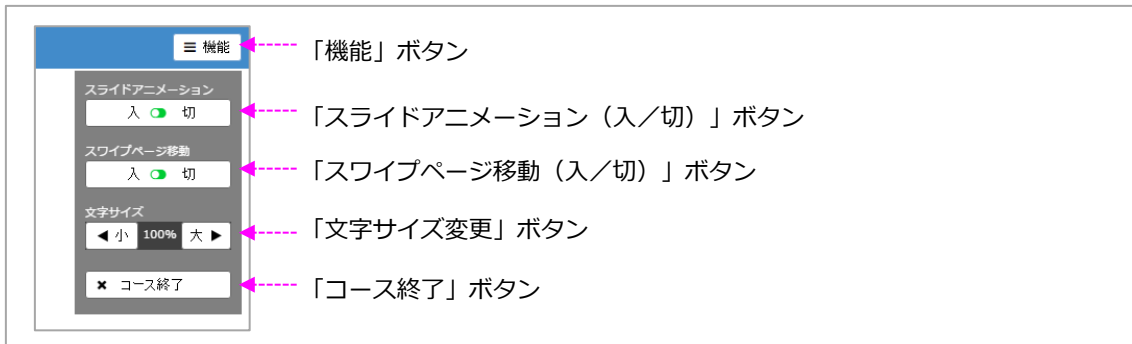
- 機能ボタン
コンテンツの表示・動作についての設定を行う「機能メニュー」を表示します。
- ページタイトル表示
ページタイトルを表示します。



主にスライド領域にビデオを設定した場合に、ページのタイトル表示に使用します。

機能メニュー

「機能」ボタンをクリックして表示するメニューです。



- 「スライドアニメーション (入/切)」ボタン
ページ移動時のスライドアニメーション有効/無効を設定します。
初期値はコンテンツ制作時に設定します。
- 「スワイプページ移動 (入/切)」ボタン
スワイプ操作によるページ移動の有効/無効を設定します。
初期値はコンテンツ制作時に設定します。
- 「文字サイズ変更」ボタン
ノート領域のテキストサイズを変更します。

変更は5%単位で、最小75%、最大125%です。
初期値はコンテンツ制作時に設定します。

- 「コース終了」ボタン
クリックするとコンテンツウィンドウを閉じます。

ページコントロール



- 「配置」ボタン
PCで受講した場合に表示されるボタンです。
クリックする都度、レイアウト「縦並び／横並び」を変更します。
- 「一覧」ボタン
クリックするとスライド一覧を表示します。
スライド一覧を表示中にクリックすると、直前に表示していたページに戻ります。
- ページ番号／総ページ数表示
現在ページとページ総数を表示します。
- 「前へ」ボタン
クリックすると前のページに移動します。
キーボードの「←」でも同じ動作をします。
- 「次へ」ボタン
クリックすると次のページに移動します。
キーボードの「→」でも同じ動作をします。
- 「情報」ボタン
テンプレート情報を表示します。

テンプレート情報

smart TLEC 3 テンプレートの情報等を表示します。

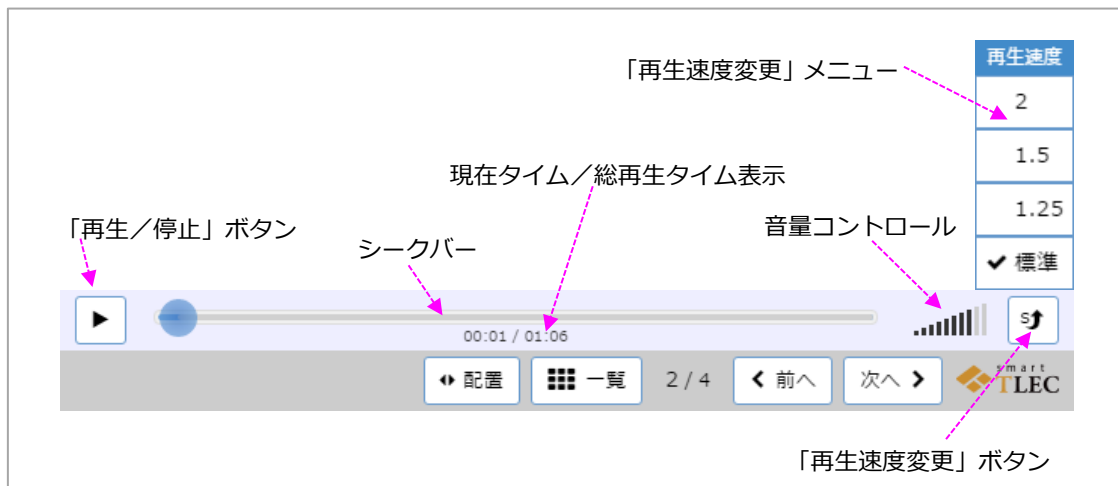
表示の終了は、ページリンク以外の任意の場所をクリックします。



メディアコントロール

ビデオ・音声の設定されているページで表示される再生コントロールです。

コンテンツの横幅が 841px 以上の状態では、音声コントロールはページコントロールエリアに表示されますが、機能はここでの説明と同じです。



- 「再生/停止」ボタン
 クリックしてビデオ・音声の再生/停止を制御します。
- シークバー
 現在の再生位置を表示するとともに、ツマミをドラッグすることで再生位置を移動します。
- 現在タイム/総再生タイム表示
 ビデオ・音声の再生時間を表示します。
- 音量コントロール
 マウスでドラッグして音量を設定します。
 モバイル端末では表示されません。モバイル端末での音量の設定はハードウェアの機能を使用してください。
- 「再生速度変更」ボタン、メニュー
 ビデオ・音声の再生速度を変更する機能です。
 ボタンをクリックするとメニューが表示され、再生速度を選択します。
 再生速度は「標準速度/1.25倍速/1.5倍速/2倍速」から選択可能です。
 この機能は、Excel設定シートで使用の可否を選択できます。
 なお、一部のAndroidでは再生速度変更が機能しないものがあります。

画面レイアウト

smart TLEC 3 は、表示するデバイス、画面サイズ等によって自動的にレイアウトを変更します。

領域の並び方向

スライド領域とノート領域は、縦並び／横並びに配置が変更します。

PC で受講した場合は並び方向を選択可能で、モバイル端末ではデバイスの方向によって並び方向は自動で設定されます。



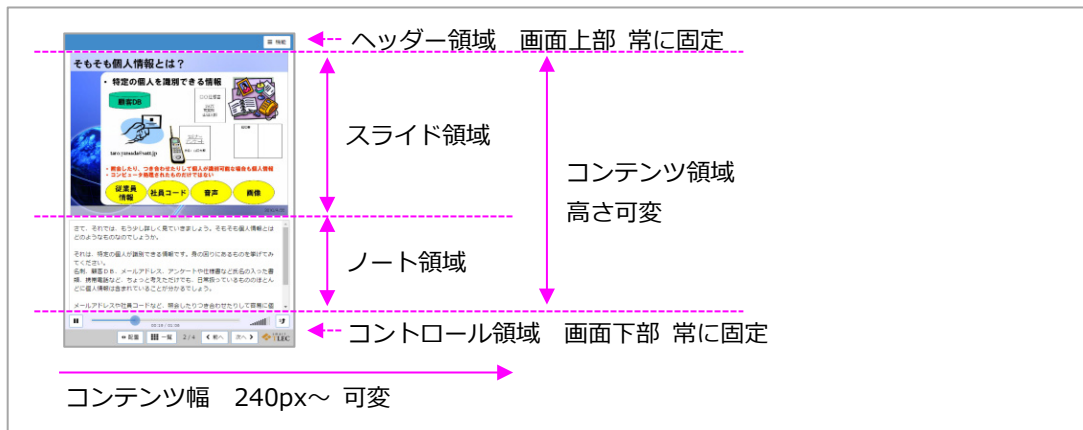
デバイスごと領域の並び方向

デバイス	レイアウト	
	縦並び	横並び
PC	制作時に初期レイアウトを設定可能 受講時に「配置」ボタンで変更可能	
スマートフォン	ポートレート時	ランドスケープ時
タブレット	ポートレート時	ランドスケープ時

※ 全ページにノートの設定が無い場合は、縦並び／横並びのレイアウト区別はありません。

レイアウトの基本事項

- ・ヘッダー領域、コントロール領域は画面の上下に常に固定表示
- ・画面の幅・高さは表示するウィンドウサイズ等により可変
- ・表示幅は最小 240px (320px 以上あることが望ましい)

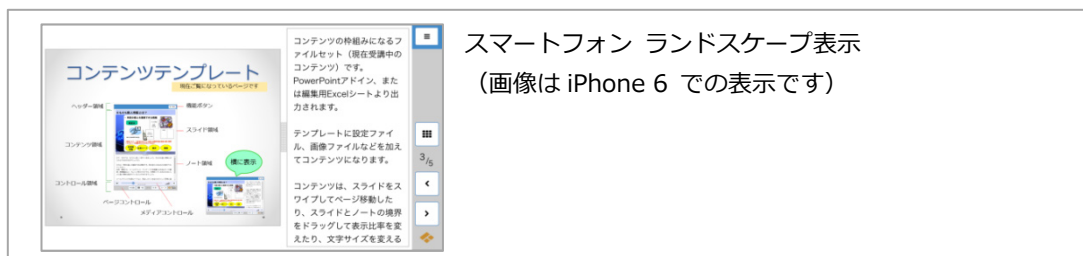


スライド領域・ノート領域の基本事項

- ・スライド領域はコンテンツ領域の上方、または左方に位置する
- ・ノート領域はコンテンツ領域の下方、または右方に位置する
- ・スライド領域、ノート領域は境界線で分割される
- ・スライド領域、ノート領域の分割比率の初期値は 70 : 30 で、境界をドラッグすることにより受講者が変更する事ができる
- ・スライド領域、ノート領域には最小限界値があり、表示領域を 0 にすることはできない。ただし、ノート領域は設定により表示領域が 0 になるまでサイズを小さくすることができる
- ・スライド領域に表示された静止画およびビデオは、縦横比を維持しつつ領域内に最大サイズで縦横中央に表示する
- ・ノート領域に対し表示量が多い場合は、縦方向スクロールにて全体を表示する

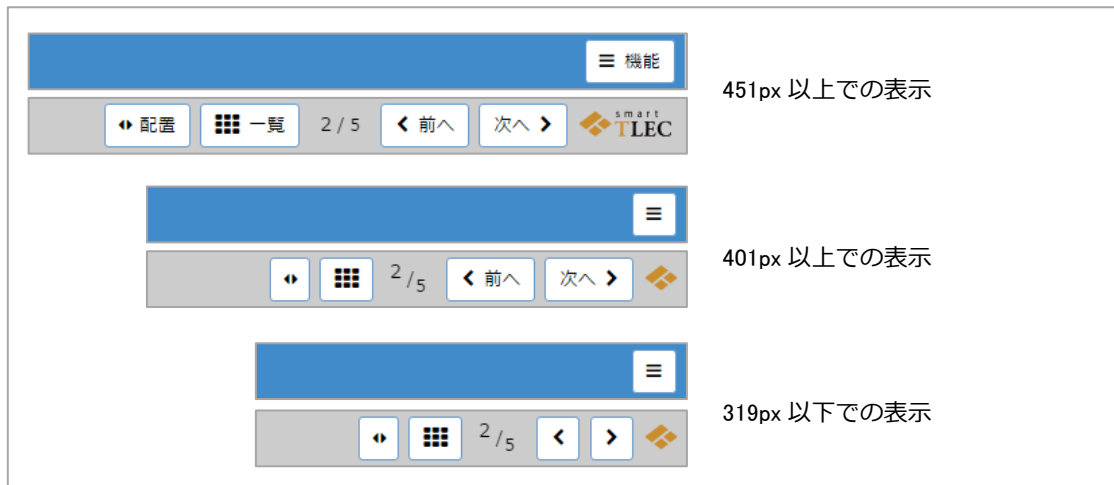
スマートフォン横向き表示特殊レイアウト

- ・スマートフォン、ランドスケープ（横向き）表示ではヘッダー領域とページコントロールは画面の右側に移動して表示される



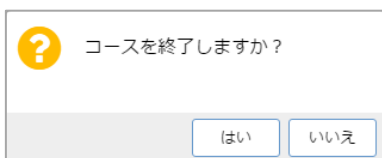
ボタンサイズの動的変化

- ・コンテンツの表示幅に応じて、ヘッダー、コントロールのボタンサイズが調整される



終了確認ダイアログ

機能メニュー「コース終了」ボタンを押したときに表示される、終了の確認を行うダイアログです。



画像の先読みダウンロード

設定された画像は、コンテンツ開始時にあらかじめダウンロードが行われます。

ダウンロード中は進捗状況がヘッダー領域に赤線が表示されます。



動画・音声の自動再生

設定された動画・音声は、表のように環境により自動で再生を開始します。

PC、Mac	<p>「開始」ボタンを設定した場合、自動で再生を開始する。</p> <p>それ以外の場合、表示しているブラウザによっては「再生」ボタンを押す必要がある場合がある。</p> <p>なお、ビデオ・音声を一度でも再生すれば、それ以後に表示したページに設定されたビデオ・音声は自動再生される。</p>
iPad、Android、iPhone iOS10 以降	<p>「開始」ボタンを設定した場合、自動で再生を開始する。</p> <p>それ以外の場合、「再生」ボタンを押して再生を開始する必要がある。なお、ビデオ・音声を一度でも再生すれば、それ以後に表示したページに設定されたビデオ・音声は自動再生される。</p>
iPhone iOS9 以前	<p>iPad、Android と同じ動作</p> <p>ただし、「開始」ボタンが設定されておらず、ビデオと音声の両方が設定されている場合は、ビデオと音声それぞれ1度「再生」ボタンを押す必要がある。</p>

エラー表示

コンテンツが異常等を検知した場合、状態によって下表のメッセージが表示されます。

番号	メッセージ	表示条件
100	ご使用の環境では受講できません。Internet Explorer 互換モードを設定している場合は解除してください。	コンテンツ起動時、受講環境外バージョンの Internet Explorer を検知した場合
101	ご使用の環境では受講できません。(このエラーは廃止されました)	iOS、Android で、起動時に受講環境対象外を検知した場合
102	ラーニングシステムと接続できませんでした。	iOS、Android で SCORM 1.2 / 2004 で出力された場合の起動時、LMS と通信が確立できなかった場合
103	ラーニングシステムとコースのプロトコルが一致しません。	LMS とコンテンツの設定プロトコルが一致しない場合 (iOS ではこのエラーは取得できません)
105	受講履歴を記録できません。プライベートブラウズを設定している場合はオフにしてください。	コンテンツ起動時、iOS Safari のプライベートブラウズを検知した場合
300	通信用インターフェイスをロストしています。履歴の記録ができません。	LMS の API と通信に失敗した場合

ページ移動

ページの移動を行う方法について表に示します。

Windows

	コントロールボタン	キーボード(※)	スワイプ
先頭ページへ移動する	-	「Home」キー	-
前のページへ移動する	「前へ」ボタン	「←」キー	右へスワイプ
次のページへ移動する	「次へ」ボタン	「→」キー	左へスワイプ
最後のページへ移動する	-	「End」キー	-

Mac OS

	コントロールボタン	キーボード	スワイプ
先頭ページへ移動する	-	「fn + ←」キー	-
前のページへ移動する	「前へ」ボタン	「←」キー	右へスワイプ
次のページへ移動する	「次へ」ボタン	「→」キー	左へスワイプ
最後のページへ移動する	-	「fn + →」キー	-

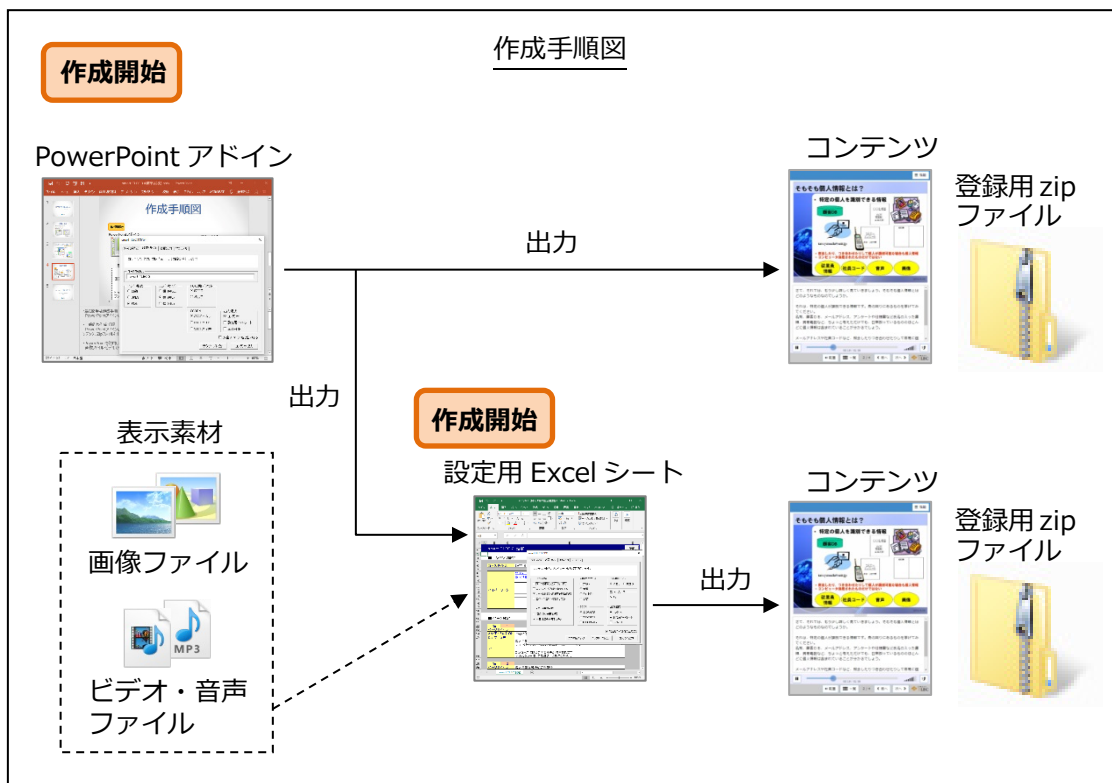
「コース終了」ボタンの非表示

「機能」メニューに表示される「コース終了」ボタンは、コンテンツがインラインフレーム等に表示され、ブラウザ直下に表示されない場合では非表示になります。

コンテンツ作成機能概要

smart TLEC 3 のコンテンツ作成機能概要について説明します。

- PowerPoint アドイン
PowerPoint に追加される smart TLEC 3 コンテンツの書き出し機能です。
メニューを表示して、簡単な設定を行ってから「コンテンツ出力」ボタンを押すと PowerPoint スライドとノートを表示するコンテンツが書き出されます。
最も簡単な smart TLEC 3 コンテンツ作成方法です。
- 設定用 Excel シート
PowerPoint から書き出したコンテンツを編集するための Excel シートです。
スライドの追加・削除、ビデオ・音声ファイルの追加、ノートテキストの編集・修飾等を行う事ができます。PowerPoint アドインではできないコンテンツ表示等の設定を行う事ができます。
また、PowerPoint アドインを使用せず、設定用 Excel シートから作成を開始することもできます。これは PowerPoint 以外のスライドをコンテンツに使用する場合や、ページの多くにビデオが設定されるコンテンツを作成する場合に向いています。



PowerPoint アドイン・設定用 Excel シート機能詳細

smart TLEC 3 の作成機能である、PowerPoint アドイン及び設定用 Excel シートの機能詳細について説明します。

smart TLEC 3 設定ダイアログ

PowerPoint アドイン、設定用 Excel シートにはそれぞれ、コンテンツの出力・出力設定を行なう設定ダイアログがあります。ダイアログの表示は次の方法で行います。

- PowerPoint アドイン
リボン「アドイン」タブを選択して「smart TLEC 3」をクリックする。
- 設定用 Excel シート
ワークシート右上の「機能」ボタンをクリックする。

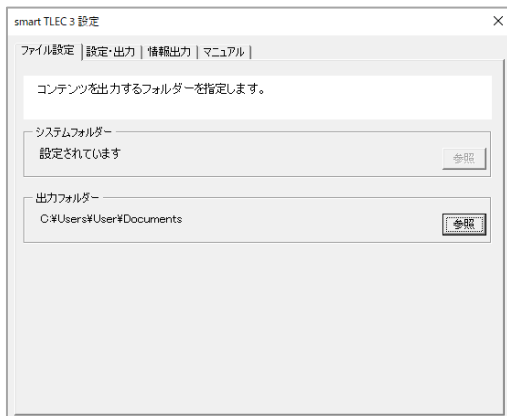
設定ダイアログ機能詳細

設定ダイアログには 4 つの機能ページがあり、タブを切替えて表示します。

設定ダイアログは、PowerPoint アドイン、設定用 Excel シートでほぼ同様の機能があります。

※表中「P」は PowerPoint アドイン、「E」は設定用 Excel シートで使用できる機能です。

「ファイル」タブ



項目	P	E	説明
クイックヒント	●	●	各項目をマウスオーバーすると、簡易説明が表示されます。

システムフォルダー	●	●	smart TLEC 3 のシステムフォルダーの状態を表示します。
出力フォルダー	●	●	コンテンツを出力するフォルダーを設定・表示します。
「入力データ削除」ボタン		●	Excel シートに入力された内容をクリアします。

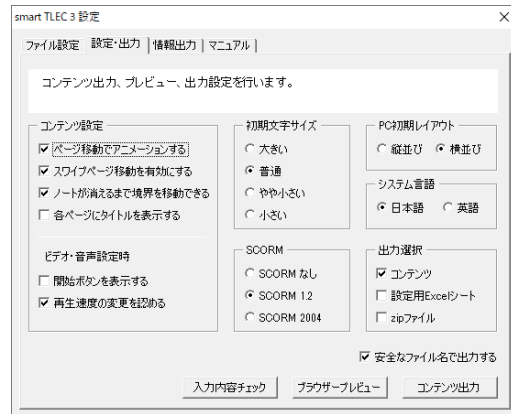
「設定・出力」タブ

コンテンツ設定、プレビュー、コンテンツ出力等を行います。

PowerPoint アドインはスライドを画像に変換するための項目があり、設定用 Excel シートはコンテンツ出力ための設定項目が多くあります。



PowerPoint アドイン



設定用 Excel シート

項目	P	E	説明
クイックヒント	●	●	各項目をマウスオーバーすると、簡易説明が表示されます。
コースタイトル	●		コンテンツのタイトルを設定します。 出力するコンテンツのファイル・フォルダー名、LMS 登録時のコース名として使用されます。 コンテンツにはコースタイトルを表示する専用の領域はないため、スライドの 1 ページ目にタイトルを表示してください。
スライド形式	●		PowerPoint スライドを静止画に変換する際の画像形式を指定します。通常は「自動」を選択します。 ・ 自動 JPEG/PNG を比較し、ファイルサイズの小さい方を出力します。 ・ JPEG

		<p>写真の表示に適した形式です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ PNG <p>イラストなど色の諧調の少ない表示に適した形式です。</p>
スライドサイズ	●	<p>PowerPoint スライドを画像に変換する際の表示サイズを指定します。選択項目に表示されている幅に対して、高さはスライドの縦横比により計算されます。</p>
PC 初期レイアウト	● ●	<p>PC で表示した場合、スライド領域・ノート領域の並び方向を指定します。</p> <p>ノートが 1 ページ以上設定されている場合に有効な設定項目です。</p>
コンテンツ設定	●	<ul style="list-style-type: none"> ・ ページ移動でアニメーションする ボタンでのページ移動、キーボードでのページ移動を行うとスライドがアニメーションで切り替わります。 この設定は受講者が変更可能です。 ・ スワイプページ移動を有効にする スライドをスワイプしてページ移動ができるようにします。モバイル端末で受講する場合はチェックを推奨します。 この設定は受講者が変更可能です。 ・ ノートが消えるまで境界を移動できる スライド・ノート境界を、ノート領域が消えるまでドラッグできるようにします。ノートが 1 ページ以上設定されている場合に有効な設定項目です。 ノートの内容が設定した音声と同じなど、講義に対し重要性が薄い場合にチェックするとスライド領域を多くとる事ができます。 ・ 各ページにタイトルを表示する 各ページにタイトルを表示します。この項目をチェックしても、ページタイトルの入力がない場合は表示されません。 ・ 「開始」ボタンを表示する 最初のページに開始ボタンを設置します。 「開始」ボタンを設定した場合は、最初のスライドにビデオ・音声を設定することはできません。 ・ 再生速度の変更を認める ユーザーがビデオ・音声の再生速度を変更できるようにします。
初期文字サイズ	●	<p>ノート領域のフォントサイズを設定します。この設定は受講者が変更可能です。ノートが 1 ページ以上設定されている場合に有効な設定項目です。</p>

システム言語設定	●	●	出力するコンテンツのシステム言語を指定します。 [日本語] [英語] から選択します
SCORM	●	●	LMS に登録する SCORM の形式を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ SCORM なし SCORM コンテンツとして出力しない場合に選択します。 ・ SCORM 1.2 SCORM1.2 対応 LMS に搭載する場合に選択します。 ・ SCORM 2004 SCORM2004 対応 LMS に搭載する場合に選択します。
出力選択	●	●	「コンテンツ出力」ボタンで出力するファイル等を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「コンテンツ」 コンテンツフォルダーを出力します。 ・ 「設定用 Excel シート」 コンテンツフォルダー内に設定用 Excel シートを出力します。これにチェックをすると、「コンテンツ」も自動的にチェックされます。 ・ 「zip ファイル」 SCORM 対応 LMS に登録するための zip ファイルを出力します。
安全なファイル名で出力する	●	●	コンテンツフォルダー、zip ファイルのファイル名を半角英数字で出力します。
「入力内容チェック」ボタン		●	設定ダイアログ、ワークシート入力のエラーを確認します。
「ブラウザープレビュー」ボタン	●	●	設定した内容を既定のブラウザーでプレビューします。 ファイル出力を行わないため「コンテンツ出力」より高速にコンテンツを表示確認する事ができます。
「コンテンツ出力」ボタン	●	●	出力選択で選択された項目を出力フォルダーに出力を行います。

「情報出力」タブ



入力内容チェック、プレビュー、各種出力時の進捗状況、結果、エラー内容を表示します。

「マニュアル」タブ



smart TLEC 3 ユーザーマニュアルを表示するリンク、製品情報 Web サイトへのリンク、およびコピーライト、バージョン情報を表示します。



プロダクトキーを入力していない状態では、体験版表示、「プロダクトキー入力」ボタン、体験版の制限事項の説明が表示されます。

設定用 Excel シート

設定用 Excel シートとは、smart TLEC 3 コンテンツを作成するための Excel ファイルです。設定用 Excel シートには二つの使用方法があります。

・ PowerPoint アドインから書き出されたコンテンツを編集する

PowerPoint アドイン「出力選択」で「設定用 Excel シート」を選択してコンテンツ出力を行ってください。PowerPoint で設定された内容が入力された設定用 Excel シートが出力されます。

これを編集して再度「コンテンツ出力」を行います。

・ Excel 「smart TLEC 設定」から新規にコンテンツを作成する

「smart TLEC 3」フォルダーにある「tlec3.xlsm」を、任意の場所にコピーして制作を行ってください。

PowerPoint スライドをコンテンツに使用しない場合は、設定用 Excel シートから新規にコンテンツを作成する事をお勧めします。

ワークシートフォーマット

設定用 Excel シートは、入力用フォーマットが設定されています。

フォーマット設定項目の詳細について説明します。

	A	B	C	D	E	F
1		smart TLEC 3 設定				機能
2						
3						
4		■ コンテンツ設定				
5						
6		コースタイトル	SATT個人情報保護法勉強会			
7						
8		ハイパーリンク	セコムラストネット株式会社			
9			個人情報保護委員会			
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20		■ ページ設定				
21						
22		No	1			
23		ページタイトル				
24		スライド・サムネイル	image/個人情報保護法勉強会/slide_04.jpg			
25		ビデオ・音声				
		ノート	個人情報保護法勉強会を始めます。 しっかり勉強して、今後の業務に活かしてください。			
			このコースにはビデオと音声再生されます。 開始ボタンを押して受講をはじめてください。			
26						
27						
28		No	2			
29		ページタイトル	個人情報保護法が完全施行			
30		スライド・サムネイル	image/個人情報保護法勉強会/slide_04.jpg			
31		ビデオ・音声	image/個人情報保護法勉強会/01.mp4			
			平成15年12月に法律が制定されてから、関係省庁の準備期間を経て、平成17年4月1日より一般の民間業者に対しても守るべき法律として施行されました。			

「コンテンツ設定」項目詳細

項目	説明
コースタイトル	<p>コースのタイトルを入力します。</p> <p>出力するコンテンツのフォルダー名、LMS 登録時のコース名として使用されます。</p> <p>コンテンツにはコースタイトルを表示する専用の領域はないため、スライドの 1 ページ目にタイトルを表示してください。</p>
ハイパーリンク	<p>ノートのテキストで、ハイパーリンクにしたい文字を入力します。</p> <p>さらに入力したセルに対して、Excel のハイパーリンク機能で、リンクさせたい外部ページを設定してください。</p> <p>ハイパーリンク設定の使用方法については「ハイパーリンクを設定する」をご覧ください。</p>

「ページ設定」項目詳細

項目	説明
ページタイトル	ページタイトルを設定します。空欄の場合はページタイトルは表示されません。
スライド・サムネイル	<p>表示するスライドファイル、ビデオ設定時はスライド一覧表示のサムネイルと使用される画像を設定します。</p> <p>ファイルは、ドライブからの絶対パスで入力、自 Excel ファイルと同じかそれ以下の階層にあるファイルは相対パスで設定することができます。通常は「参照」ボタンを使用してファイルを設定してください。</p>
ビデオ・音声	<p>ビデオファイル、または音声ファイルを設定します。</p> <p>ファイルは、ドライブからの絶対パスで入力、自 Excel ファイルと同じかそれ以下の階層にあるファイルは相対パスで設定することができます。通常は「参照」ボタンを使用してファイルを設定してください。</p>
「参照」ボタン	<p>スライド、サムネイル、ビデオ、音声ファイルをダイアログで指定するためのボタンです。</p> <p>通常はスライド・サムネイルを指定するボタンとして機能し、ビデオ・音声の行をアクティブにした場合は、ビデオ・音声を指定するボタンとして機能します。</p>
ノート	<p>ノートに表示されるテキストを設定します。</p> <p>このテキストには修飾をつけることができます。文字修飾の設定については「セルの書式設定を使用した文字修飾」をご覧ください。</p>

設定時の注意

コンテンツは表示する情報が多くなると、受講する環境によってレスポンスが低下する等の問題が発生する場合があります。

制作したコンテンツは必ず受講対象環境での動作を確認していただくとともに、レスポンスの低下等の問題が懸念される場合はコンテンツを分割する等の情報量削減を検討してください。

編集の制限

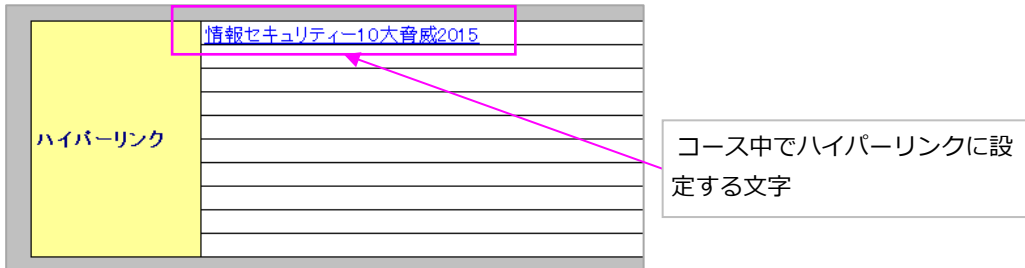
設定用 Excel シートのワークシートフォーマットは、既存のシート削除、既存シートへの行・列の挿入、削除を行うと正常に動作できなくなります。これらの操作を行わないようにご注意ください。

ハイパーリンクを設定する

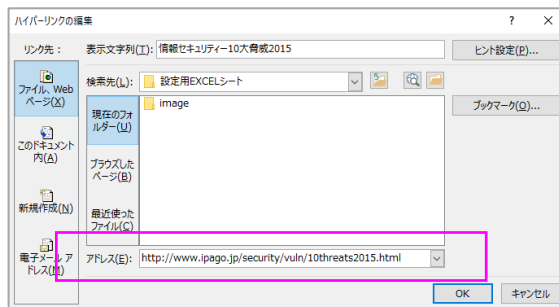
smart TLEC 3 では、設定したテキストにハイパーリンクを設定することができます。

ハイパーリンク設定方法

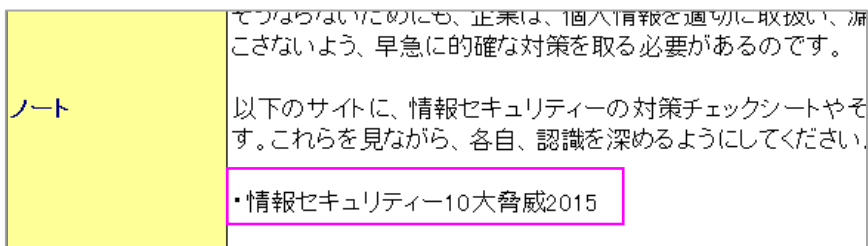
1. Excel 設定シート「ハイパーリンク」に、ハイパーリンクとして機能させたい文字を入力します。



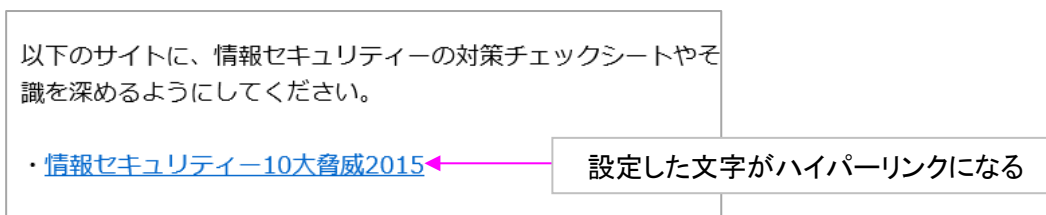
2. 続いて、入力したセルに対して Excel のハイパーリンク機能でリンクさせたい外部ページアドレスを設定します。



3. ページ設定「ノート」欄に、「ハイパーリンク」で入力したリンク文字を含む文字を入力します。



4. コンテンツに、ハイパーリンクが設定されます。



注意

ハイパーリンクが設定される文字は以下の制限があります。

- ・セルの書式設定を使用した文字修飾は、リンクとなる文字の設定が全て同じである
- ・HTML タグが挟まっていない

リンク文字、リンクアドレスの入力では以下の制限・注意事項があります。

- ・リンク文字に 2 桁以下の半角数字のみは使用できません。
- ・リンクアドレスに同一ページ内リンクが設定されている場合、「#」以降の入力は無視されます。
- ・リンク文字をオートフィルを使用して他のセルにコピーをしたような場合、Excel シートではハイパーリンクが動作していても出力したコンテンツでは正しく動作しない事があります。
- ・複数のセルを選択した状態でハイパーリンクを設定した場合、リンク文字の入力が空欄でハイパーリンクだけが設定されているセルがある場合は出力したコンテンツで正しくハイパーリンクが設定されない事があります。

ハイパーリンクで開く HTML ページや PDF ページは、コンテンツとは別のウィンドウ、タブ、環境により専用のアプリで表示されます。

必要に応じリンク先ページを見終わったらコンテンツに戻るよう注意喚起をすると良いでしょう。

セルの書式設定を使用した文字修飾

ノート領域に表示するテキストには、文字色の変更、太字等の文字修飾を設定することができます。

文字修飾設定方法

入力したテキストに、Excel の機能で文字修飾を設定してください。

「ノート」にテキストを入力する。

ノート	平成15年12月に法律が制定されてから、関係省庁の準備期間を経て、平成17年4月1日より一般の民間業者に対しても守るべき法律として施行されました。 この「個人情報の保護に関する法律」は、第1章から3章の、官民を通じた個人情報保護の基本理念等を定めた基本法に相当する部分と、第4章から6章にかけて、民間事業者の遵守すべき義務等を定めた一般法に相当する部分とから成ります。
-----	---

MS Pゴシック 11

B I U [Grid] [Color] [Text Color]

Excel セルの書式設定機能を使用して文字を修飾する。

↓

ノート	平成15年12月に法律が制定されてから、関係省庁の準備期間を経て、平成17年4月1日より一般の民間業者に対しても守るべき法律として施行されました。 この「 個人情報の保護に関する法律 」は、第1章から3章の、官民を通じた個人情報保護の基本理念等を定めた基本法に相当する部分と、第4章から6章にかけて、民間事業者の 遵守すべき義務 等を定めた一般法に相当する部分とから成ります。
-----	---

改行 改行

下線 文字色「赤」、太字

コンテンツでの表示、設定した文字修飾が反映される

2010/4/26

平成15年12月に法律が制定されてから、関係省庁の準備期間を経て、平成17年4月1日より一般の民間業者に対しても守るべき法律として施行されました。

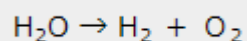
この「**個人情報の保護に関する法律**」は、第1章から3章の、官民を通じた個人情報保護の基本理念等を定めた基本法に相当する部分と、第4章から6章にかけて、民間事業者の**遵守すべき義務**等を定めた一般法に相当する部分とから成ります。

◆ 配置 ■ 一覧 1 / 4 < 前へ 次へ > smart TLEC

設定可能な修飾

修飾種類	説明
文字サイズ	フォントサイズ「11pt」がコンテンツの基準文字サイズです。
文字色	文字色「黒」が標準の文字色です。
太字	太字を設定します。（フォントが対応している必要があります）
斜体	斜体を設定します。（フォントが対応している必要があります）
下線	下線を設定します。
上付き	文字を上付きにします。
下付き	文字を下付きにします。
改行	改行を挿入するには、セル内で改行（Alt + Enter）してください。

上付き、下付きの設定例



化学反応式、2 に「下付き、文字サイズ 8pt」を設定

$$2^{12} = 4,096$$

数式、12 に「上付き、文字サイズ 8pt」を設定

「セルの書式設定を使用した文字修飾」の出力パフォーマンスダウンを回避する

セルの書式設定を使用した文字修飾を行うと、プレビュー、コンテンツ出力にかかる時間がとても長くなる場合があります。

プレビュー、コンテンツ出力に時間が多くかかる場合は、次の方法を実施してください。

1. [Ctrl + Break] キーを押し、プレビュー出力を中断する
(プログラムの実行状態によっては中断できない場合もあります。)
2. 文字修飾を設定したセルをダブルクリックし、セルを編集状態にする
3. セルの編集状態を解除して、再度プレビュー、出力を行う

文字修飾の確認速度は直前に編集状態であったセルの影響を受け、直前に編集していたセルの横幅が広ければ文字修飾確認時のパフォーマンスダウンを防ぐ事ができます。

HTML タグの使用

ノート領域に表示するテキストには、HTML タグを使用することができます。

HTML タグの設定は HTML の知識が必要です。

テキストに対する修飾は「[セルの書式設定を使用した文字修飾](#)」を使用してください。

外部ページへのハイパーリンクは「[ハイパーリンク設定](#)」機能を使用してください。

HTML タグ設定例、スタイルシートの使用例

スタイルシートを使用すると、Excel シートでの文字修飾では設定できない修飾を行う事ができます。

■例 1 : 二重下線

Excel シート、HTML タグ設定

データがその取扱いの不備により漏洩してしまった場合、賠償金の負担だけでなく、``企業としての信頼を失う``ことにもなります。

コンテンツの表示

データがその取扱いの不備により漏洩してしまった場合、賠償金の負担だけでなく、企業としての信頼を失うことにもなります。

■例 1 : 文字色、背景色

Excel シート、HTML タグ設定

企業は、``個人情報``を適切に取扱い、漏洩などの事態を引き起こさないよう、早急に的確な対策を取る必要があるのです。

コンテンツの表示

企業は、**個人情報を適切に取扱い**、漏洩などの事態を引き起こさないよう、早急に的確な対策を取る必要があるのです。

HTML タグ使用の制限

HTML タグを使用した表示は、ブラウザごとの表示解釈の違いにより環境によっては意図しない表示になる場合があると同時に、コンテンツの表示・動作を崩す可能性があります。HTML タグは受講環境で表示を確認して設定してください。

また HTML タグはその全ての使用を保証するものではありません。

使用できる HTML タグに制限があります。style、script、input、meta、link タグは削除されます。

変更が必要な文字

文字の中には、HTML で表示される際に特別な記号として使用されるものがあります。次の文字を使用する場合は、表にある置き換え文字を使用してください。

制限	使用を制限される文字	置き換え文字	備考
変換	< (半角 不等号)	<	HTML タグを設定する場合は、置き換え文字を使用せずに使用してください。
無効	' (半角シングルコーテーション)		セル先頭にある[']はないものとされる。

その他の注意点

日本語のフォルダー名、ファイル名

ブラウザの中には、表示するアドレスに日本語が含まれていると正常に表示がされないものがあります。

また完成したコンテンツを LMS 等のサーバーに配置する場合も日本語のフォルダー名、ファイル名が使用されていると正常に動作できない事があります。

コンテンツの作成では、フォルダー名、ファイル名には日本語の文字を使用せず半角英数を使用するようにしてください。

なお、設定用 Excel シートでは次の項目に注意してください。

- ・ スライド・サムネイル・ビデオ・音声ファイル名、フォルダー名
- ・ 教材作成者が HTML タグで追加したファイル名、フォルダー名
- ・ ハイパーリンクで設定したファイル名、フォルダー名

また、半角スペースを、フォルダー名、ファイル名に使用されると、同様の理由で正常に表示できないことがあります。フォルダー名、ファイル名には半角スペースを使用しないようにしてください。

LMS 登録用 zip ファイル名

zip ファイルの出力は、そのファイル名にコースタイトルが自動で設定されますが、登録先の LMS・サーバーによっては、日本語のファイル名を受け付けない場合もあります。

その場合は zip ファイル名を半角英数に変更するか、出力時に「安全なファイル名で出力する」をチェックして出力してください。

学習管理システムでの使用

SCORM 対応

smart TLEC 3 は、SCORM 1.2 および SCORM 2004 に対応しています。

多くの SCORM 対応 LMS（学習管理システム）に登録して履歴のやり取りをすることが可能です。smart TLEC 3 で取り扱う履歴の詳細は、資料「[学習履歴の管理（SCORM 仕様）](#)」をご覧ください。

LMS への登録

LMS への登録は、PPT アドイン、設定用 Excel シートから出力する zip ファイルで行います。具体的な登録方法は、お使いの LMS の説明書等をご覧ください。

資料

smart TLEC 3 仕様

基本事項

名称	smart TLEC 3 (スマート トレック 3)
分類	講義型コンテンツ制作ツール

コンテンツ

デバイス	PC、スマートフォン、タブレット端末の自動対応 ブラウザサイズ変更の自動対応
コンテンツ表示	スライド領域 PowerPoint スライドから自動変換された静止画像 教材作成者が設定する静止画像 教材作成者が設定するビデオファイル ノート領域 PowerPoint ノートから自動コピーされたテキスト 教材作成者が入力するテキスト ※全スライドにノートが設定されていない場合は、スライド領域が拡張される ページタイトル PowerPoint から自動コピーされたページタイトル 教材作成者が入力するテキスト 音声ファイル (スライド領域に静止画像が設定されている場合に追加可能)
ビデオ・音声の機能	ページ切り替え直後の自動再生 音量調整コントロール (PC 受講時のみ) 再生速度変更 (標準速度/1.25 倍速/1.5 倍速/2 倍速、対応するブラウザのみ)
ノート文字修飾	Excel を使用したかんたん文字修飾 HTML タグによる文字修飾等
一覧表示	全ページのスライドをサムネイル表示 受講済みページ確認アイコン 任意のページへのジャンプ 教材を終了することなく再受講が可能
レイアウト	スライド・ノート領域の縦並び/横並び
受講者の表示調整機能	スライド・ノート領域の縦並び/横並び変更 (PC 受講時のみ、スマートフォン・タブレットではデバイスの向きによる自動変更) スライド・ノート領域の境界ドラッグによる領域変更 ノートテキストサイズの変更 (11 段階)

ページ移動	ページ移動アニメーション コントロールボタンによる移動 スライド領域をスワイプしての移動 キーボードによる移動 (PC 受講のみ、対応するブラウザのみ)
最大ページ数	50 ページ
設定可能なファイルの形式	画像 (JPEG、PNG、GIF) ビデオ (MP4) 音声 (MP3)
SCORM 対応	SCORM 1.2/SCORM 2004
LMS 対応 中断・再開	受講済みページの記録 中断したページから再開
その他の機能	受講者によるスライドアニメーションの有効/無効切り替え 受講者によるスワイプページ移動の有効/無効切り替え 製品・バージョン情報表示ダイアログ

設定用 Excel シート

コンテンツ作成・編集 (シートフォーマット)	コースタイトル設定 ページタイトル設定 スライドファイル交換・追加 ビデオ・音声ファイル追加 サムネイル・ポスター画像設定 (ビデオ設定ページのみ) PC 初期レイアウト設定 (縦並び、横並び) ノート編集 Excel の機能を使用したかんたん文字修飾 ノートに追加するハイパーリンクの設定
コンテンツ設定 (設定フォーム)	スライドアニメーションの有効/無効初期設定 スワイプページ移動の有効/無効初期設定 境界ドラッグによるノート領域の非表示を認める/認めない ページタイトルの表示/非表示 ノート文字初期サイズ (4 段階) PC 初期レイアウト設定 (縦並び、横並び) システム言語 (日本語、英語) SCORM 設定 (SCORM 1.2、SCORM 2004、設定なし) 出力選択 (コンテンツ、設定用 Excel シート、登録用 zip ファイル) 出力コンテンツ・zip の ASCII 文字コード名出力
出力機能	コンテンツファイルセット 設定用 Excel シート 登録用 zip ファイル
その他の機能	ブラウザープレビュー 入力内容チェック 設定項目クイックヘルプ 出力情報表示 ユーザーマニュアルへのリンク

PowerPoint アドイン

コンテンツ設定 (設定フォーム)	コースタイトル設定
	スライド形式選択 (JPEG、PNG、自動判定)
	スライドサイズ選択 (幅 1,680px、960px、640px)
	PC 初期レイアウト設定 (縦並び、横並び)
	SCORM 設定 (SCORM 1.2、SCORM 2004、設定なし)
	出力コンテンツ・zip の ASCII 文字コード名出力
出力機能	コンテンツファイルセット
	設定用 Excel シート
	登録用 zip ファイル
その他の機能	ブラウザープレビュー
	設定項目クイックヘルプ
	出力情報表示
	ユーザーマニュアルへのリンク

学習履歴の管理 (SCORM 仕様)

	SCORM1.2	SCORM2004
起動	「LMSInitialize」を実行	「Initialize」を実行
	「cmi.core.lesson_status」が「not attempted」のときに、「incomplete」をセット	「completion_status」が「unknown」のときに、「incomplete」をセット
ページ移動	現在のページ数を「cmi.core.lesson_location」にセット	現在のページ数を「cmi.location」にセット
全ページ表示完了	「cmi.core.lesson_status」に「completed」をセット	「cmi.completion_status」に「completed」をセット
終了	「cmi.core.session_time」に学習時間をセット 「LMSFinish」を実行	「cmi.session_time」に学習時間をセット 「cmi.exit」に「suspend」をセット 「Terminate」を実行

smart TLEC バージョン別 機能等比較

コンテンツ機能

機能		バージョン		
		1.0.x	1.1.x~1.5	3.0.x
ソース形態	テンプレート技術	HTML5	HTML5	HTML5
講義機能	スライド表示	○	○	○
	ビデオ表示	○	○	○
	音声設定	△	○	○

	ノート表示	○	○	○	
	ハイパーリンク	○	○	○	
	ノート文字修飾	○	○	○	
テンプレート機能	縦横レイアウト切り替え	×	×	○	
	コンテンツ領域変更	×	×	○	
	スライド一覧表示	×	×	○	
	スワイプページ移動	×	×	○	
	キーボードページ移動	×	×	○	
	ページ移動アニメーション	×	×	○	
	メディア自動再生	×	△	○	
	メディア再生速度変更	×	×	○	
	メディアコントロール	ブラウザ標準	ブラウザ標準	フレーム統合	
	「開始」ボタン表示	×	×	○	
	ノート文字サイズ変更	×	×	○	
	画像先読み	○	○	○	
	エラー検出	×	△	×	
	システム言語、英語表示	×	×	○ (3.0.10 以降)	
LMS 搭載	対応する SCORM	SCORM 1.2	○	○	○
		SCORM 2004	○	○	○

制作機能

機能		バージョン		
		1.0.x	1.1.x~1.5	3.0.x
基本	設定用 Excel シート	○	○	○
	PowerPoint アドイン	○	○	○
設定用 Excel シート	ハイパーリンク自動設定	○	○	○
	ノート HTML 設定	○	○	○
	セル内テキスト修飾	○	○	○
コンテンツ等出力	クイックプレビュー	○	○	○
	コンテンツフォルダー出力	○	○	○
	登録用 zip ファイル出力	○	○	○
	設定用 Excel シート出力	○	○	○
	zip ASCII ファイル名選択	×	○	○
下位互換	下位バージョン設定ファイル互換	—	○	×

※ smart TLEC 1.0.x、1.1.x~1.5.x で制作した設定ファイルは、smart TLEC 3 で読み込むことはできません。

PowerPoint マクロのセキュリティ設定

「smart TLEC 3」PowerPoint アドインは、設定や出力等の各機能でマクロを使用しています。これらの機能を有効にするため、マクロのセキュリティレベルを適切に設定する必要があります。

◆ PowerPoint 2013 / 2016 / 2019 の場合

- ① マクロのセキュリティレベルを設定します。PowerPoint を起動して、リボン「ファイル」タブ、「オプション」を押して、「PowerPoint のオプション」ダイアログを表示します。
- ② 「セキュリティセンター」「セキュリティセンターの設定 (T)」を選択してください。「セキュリティセンター」ダイアログが表示されます。
- ③ 「マクロの設定」で、「警告を表示してすべてのマクロを無効にする (D)」を選択して [OK] ボタンを押してください。
- ④ セキュリティの設定は、次回の PowerPoint の起動時に有効になります。「PowerPoint のオプション」ダイアログを閉じ、PowerPoint を再起動してください。

PowerPoint アドインの削除

「smart TLEC 3」PowerPoint アドインは、コントロールパネル「プログラムの機能」から smart TLEC 3 の削除を行っても同時に削除されません。

「smart TLEC 3」PowerPoint アドインが不要になった場合は、次の手順で削除を行ってください。

◆ PowerPoint 2013 / 2016 / 2019 の場合

- ① リボン「ファイル」タブ、「オプション」、「アドイン」を選択します。「アドイン」ダイアログが表示します。
- ② ダイアログ下部の [管理] のプルダウンより「PowerPoint アドイン」を選択し [設定] ボタンをクリックすると、「アドイン」ダイアログが開きます。
- ① 「tlec3」のチェックを外せばアドイン自体を無効化できます。
- ② 「tlec3」を選択して [一覧から削除 (R)] ボタンをクリックします。これでアドインから「smart TLEC 3」が削除されます。
- ② アドインファイル自体を削除する場合は、[新規追加 (A)] ボタンを押して表示されるダイアログで「tlec3.ppam」を削除してください。

Excel のマクロセキュリティレベルの変更

「smart TLEC 3」設定用 Excel シートは、設定や出力等の各機能でマクロを使用しています。これらの機能を有効にするため、マクロのセキュリティレベルを適切に設定する必要があります。

◆ Excel 2013 / 2016 / 2019 の場合

- ① マクロのセキュリティレベルを設定します。リボン「ファイル」タブ、「オプション」 「セキュリティセンター」 「セキュリティセンターの設定 (T) 」を選択してください。 「セキュリティセンター」ダイアログが表示されます。
- ① 「マクロの設定」で、「警告を表示してすべてのマクロを無効にする (D) 」を選択して [OK] ボタンを押してください。
- ② 設定用 Excel シート「TLEC 設定(3.0).xlsm」を表示すると「セキュリティの警告」メッセージが上部に表示されます。[コンテンツの有効化]ボタンを押してください。

連絡先

エスエイティーティー株式会社

商品販売担当

e-mail: info@satt.jp

Tel: 03-5259-3390

参考URL

- エスエイティーティー株式会社

<https://satt.jp/>

- 商品情報ページ

<https://satt.jp/products/index.htm>

改訂履歴

- 2016.07.15 最初のリリース
- 2016.11.02 受講環境 iPhone、iPad iOS 10 を追加
- 2017.04.18 バージョン 3.0.4 に対応する修正
- 2017.05.19 バージョン 3.0.5 に対応する修正
- 2017.12.07 受講環境 iPhone、iPad iOS 11 を追加
- 2018.06.01 受講環境 Android 8 を追加
ビデオ・音声設定時の仕様等変更による修正。
- 2019.06.21 動作環境追加による修正等
- 2019.08.27 一部の説明用画像を更新
- 2019.10.15 一部の説明用画像を更新
受講環境 iOS 13 を追加
受講環境 Android 10 を追加
- 2019.12.09 システム言語設定の説明を追加
受講環境 iPadOS を追加
エラー表示「101」を廃止
- 2020.12.02 受講環境より Windows 7 を削除
制作環境より Excel 2010、PowerPoint 2010 を削除
- 2021.06.11 受講環境を更新

v3.0.12